



県子育て支援エクセレント企業に認定された企業の代表者ら＝岐阜市長良福光、岐阜都ホテル

子育て支援エクセレント企業 県、新たに14社を認定

県は、岐阜市長良福光の岐阜都ホテルで、仕事と子育てが両立できる職場環境作りに取り組む「県子育て支援エクセレント企業」の認定式を開いた。事業所内保育所や短時間勤務制度を設けたりした14企業を認定した。

2011年から模範となる企業・団体を認定しており、認定数は昨年度までに55企業・団体。本年度は、専用のキッズスペースを設置したり、保育料を助成したりしている企業が認定された。

式には、企業関係者ら約360人が参加。古田肇知事は「県内企業の取り組みは、全国的に見てもレベルが高い。3年後には認定企業150社を目指しており、今後も努力してほしい」とあいさつ。認定企業の代表者に認定証を手渡した。経営コンサルタントを行う佐々木常夫マネ

ージメント・リサーチの佐々木常夫代表取締役による「この時代を生き抜くために経営戦略としての女性活躍推進」と題した講演の通り。

認定された企業は次

大垣村田製作所（大垣市）	岐阜信用金庫（岐阜市）
三承工業（同）	松波総合病院（笠松町）
大日本（岐阜市）	高山信用金庫（高山市）
中広（岐阜市）	中部興業（七宗町）
ダイマシエ（岐阜市）	トヨタ瑞浪開発（瑞浪市）
日本政策金融公庫（岐阜支店）	飛騨信用組合（羽島市）
レシップ（高山市）	ホルディングス（本巣市）